

# 吾北中学校



## 体育祭に向けて

吾北中学校生徒会の夏休みは大忙しでした。9月の体育祭に向けて発足した実行委員会のメンバーとして生徒会も中心的役割を担いました。創作ダンスや応援合戦のアイデア作りなど、夏休みの時間を使って仲間と協力し合いすばらしいものに仕上げていきました。最高の天気に恵まれた当日、全校生徒が紅白に分かれてそれぞれで一致団結し体育祭を盛り上げました。

## デイサービス訪問



執行委員会は10名が参加しました。自己紹介では、緊張で顔が熱くなった男子もいましたが、お年寄りとの体操や魚釣りゲームの中で気持ちもほぐれ、入浴後に髪を乾かしたり飲み物を入れたりするお手伝いも少しできました。また、「遊びよったらいかんで。ちゃんと勉強しよ。」という言葉をかけてもらったり、得意な釣りの話を聞かせてもらったりすることもできました。生徒からも将来の夢や祖父・祖母の話などをして楽しい時間を過ごしました。



## 始業集会にゲーム導入

2学期始業集会を開きました。生徒会から夏休みの活動報告をし、吾川郡の中学校生徒会代表者会で体験した「旅人と宿屋」ゲームを取り入れました。限られた時間の中で分かりやすく説明し全校生徒を一齊に動かすことは少し難しかったですが、みんなが楽しそうに参加してくれました。吾北中学校生徒会はこれからも様々な活動を通して活気ある学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。

## ちょっとお耳に

## みそ汁のすすめ



朝食はただ食べるだけでなく、バランス良くしっかりと食べることも大切です。朝食をしっかり食べることについて、高知大学の針谷順子教授は、主食・主菜・副菜の3種類が揃った食事の必要性を訴えています。実際に子どもの朝食を調べると、主食だけであったり、副菜のない食事が多いようです。

副菜とは、野菜を中心とした料理です。忙しい朝の食卓で、野菜を中心とした料理を用意することは大変だと思いますが、日本には昔からの生活の知恵「みそ汁」があります。具だくさんのみそ汁は副菜なのです。主食である「ごはん」に副菜である「みそ汁」があれば、主菜として卵や納豆、干物などを用意すれば、バランスの取れた朝食になるのです。朝食にみそ汁を用意することで、バランスの取れた食事になるはずです。

みなさんの食卓で、みそ汁を見直しませんか？

# 学校運営を地域に開く 「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取り組みや様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取り組みにご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わっていただけますよう、よろしくお願いします。

## 伊野幼稚園

研究主題 ~身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気付き、いたわったり  
大切にしたりするようになるためには、どのような物的・空間的環境の構成が必要か~

本年度は、研究主題を上記のように設けて研究を進めています。年間を通して園児が身近な小動物に興味・関心をもち、見たり触ったりすることができるよう保育室に「生き物コーナー」を作り、コオロギ、ズズムシ、ザリガニ、メダカなど幼児にとって身近な生き物を飼育しています。園庭では、ダンゴ虫、トカゲ、トンボ、セミと出会い、また、四季を通じて地域の山や田に散歩に出かけ、サワガニやオタマジャクシなどを捕ったり、仁淀川へお弁当を持って、虫捕りに出かけたりして、生き物大好きな園児たちを育てています。

生き物との出会いを通して、自然の不思議さや世話をする大切さに気付いたり、感動を体験したりして豊かな心が育っています。このような経験を重ねることで、友だちを思いやる気持ちへつながっていくように願っています。

### ザリガニを飼っているよ



みんなで水換えや餌やりをして  
大切に育てているよ

### 地域のおばあちゃんに もらったアオ虫が アゲハ蝶になったよ



チョウチョさん、さようなら

### 大きなバッタを見つけたよ



網と虫かごをもって、草はらを  
走り回ってつかまえたよ

## 神谷小学校

教育目標 心豊かでたくましく生きぬく子どもの育成～人を大切に自分を大切に～

### 第1回神谷文化祭

本年度は開かれた学校づくり推進委員会の話し合いで、地域の方々の特技を紹介披露してみようということになり、夏休みの子どもたちの作品と併せて9月7日～9日に小学校を会場に初めて神谷文化祭を行いました。あいにく開催直前に学校周辺では台風14号の浸水被害がありましたが、それでも多数の絵画や書写、写真、手芸品等が集まり、地域の方々が見に集まっていました。



### 落語クラブの敬老会参加

9月19日の敬老の日は神谷中学校体育館で敬老会があり、落語クラブと日本舞踊クラブが日頃の練習の成果を披露し、たくさんの拍手とおほめの言葉をいただきました。落語クラブはその後、町立伊野体育館にも出向き、午後、一部の児童は土佐和紙工芸村の敬老会にも出場するというあわただしい1日でしたが、貴重な体験となりました。